

一人で就職する勇氣



大・中・小規模企業のメリットとデメリット

大きくない会社

デメリット

福利厚生がとぼしく、多少不安も感じる。
 大きな仕事が少ないため大胆な経験ができない。
 会社の名前が知られていないことで満足感が少ない。
 経済変動に影響しやすく、経営が不安定になりやすい。
 給与水準が多少低い場合人生設計に不安を感じる。
 セクハラ、パワハラ感覚が低い。
 プライベートと仕事を分けられない人が多く煩わしいこともある。
 向上心の少ない人が多いと感じることがある。
 すべてが社長の一言で決まってしまうこともある。
 多種多様な仕事を任せられるため忙しくなることがある。

メリット

経営者が身近のため会社の一員として実感する。
 思ったことが伝えやすく、やりがいがある。
 一人の仕事の幅が広く沢山の経験ができ、成長につながる。
 社員数が少ないことでコミュニケーションが取り、生き生きできる。
 組織が小さいことで決まり事のスピードがあり仕事がスムーズに進む。
 出世がしやすく夢や希望を持ちやすい。
 成果がすぐに評価され昇給や賞与が楽しみになる。
 会社と自己の成長が一致しやすく将来に希望が持てる。
 規則にあまりしばられないので生き生きできる。
 色々な行事や個人個人の付き合いがあり家庭的で良い。
 資格などの取得に協力的でうれしい。

デメリット

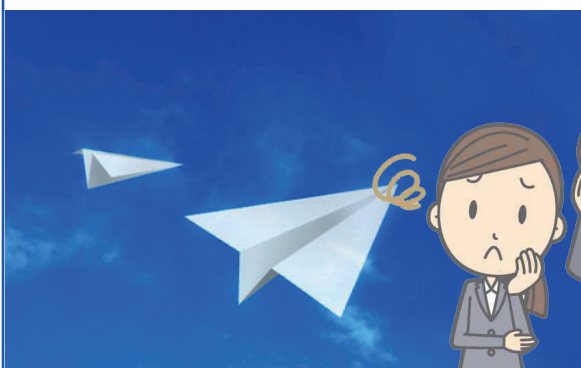
人間関係が希薄で悩むことが多くなりやすい。
 組織が大きいことで個人の意見が反映されにくい。
 人数も多く移動も多いため仕事の幅が小さく歯車感が強い。
 ライバルも多く評価がされにくい場合生甲斐が少なくなる。
 組織単位の行動なので個人の意見が還元されない。
 ルールが決まっているため個々の融通がきかないことが多い。
 上司が変わると仕事のやり方が全く変わりやすい。
 会社からの方針や意向が毎回違うことも多く矛盾を感じる。
 個人の存在が小さく将来が不安になる。
 派閥や学歴に影響されやすくやりがいを持つなくなる。
 人事異動が多くキャリアプランがたてにくい。

メリット

福利厚生(住宅・年金・保険制度等)が充実している。
 産休・育休・介護休暇の取得を促進されている。
 定年時の退職金制度についても規定がしっかり設けられている。
 ネームバリューがあり社会的信用が高い。
 安定感があり、景気に左右されにくい。
 給与・賞与・昇給がしっかりしていることで生涯収入が高い。
 仕事の規模が大きく、大きな仕事に参加できるチャンスが高い。
 しっかりとしたルールがあり仕事を進めるうえで不安が少ない。
 相談する人や部門があり安心感がある。
 人や組織が大きい場合仕事の範囲が決まらされていてやりやすい。

大きな会社

さて、最も皆さんが最も迷うことは何処を選んだらよいかではないでしょうか。
 この選択は先生もご両親にもなかなかアドバイスがし難いことです。でも最も大切な事は何を大切に考え決める事ではないでしょうか。一般的に会社寿命は30年とも言われ、たとえ50年間続いてもまったく違った会社内容に変わらなければ続かないことも現実です。それでは一体どうしたら良いのでしょうか。



■決断のポイントはこの4つです。

- ①まずはこれからの10年を考える。
- ②経験が人生を決めると信じる。
- ③会社を選ばず仕事を選ぶ。
- ④今大切にしていることを優先する。

相談することは大事ですが、自分の心に謙虚に向き合い、助言を参考にして自分の意思で決めることが最も大切です。